



校長室より

とても寒い日が続いています。こんな時にはこたつでミカン・・・なんて誘惑を断ち切り、久しぶりに山の方へ散歩に出かけました。冬の山は木の葉が枯れ落ちている分、他の季節に比べると広々と感じます。でも、咲いている花も少なく、何となくモノトーンの写真を見ているようです。そんな単調な景色の中で、日陰に冬イチゴの赤い実を見つけました。口に含むと、とても甘酸っぱい味がしました。子どもの頃は、この冬イチゴがこの季節の貴重なおやつだったのですが、甘いイチゴに慣れてしまった今となっては、もう夢中にはなれない味でした。しばらく行くと、サルトリイバラの赤い実を見つけました。人里に近づくと、ジャノヒゲの真っ青な実も見つけました。このジャノヒゲの実は、苦くて食べることはできませんが、皮を剥くと白っぽい種が出てきます。この種はとてもよく弾むので、スーパーボールの代わりに、コンクリートの床に投げつけて遊んだものです。さらに行くと、今度はたわわに実った南天の赤い実がありました。また、寒椿の花も見つけました。椿の花の蜜も、この季節の子どもたちの重要なおやつの一つでした。さすがに蜜を吸うことはしませんでした。なつかしい子ども時代の思い出がよみがえってきました。



南天の実

気がつくと、一時間以上が過ぎていました。こんな季節でも、目を凝らしていると、いろいろな発見ができるものですね。みなさんも、今度の休日にはお子様とご一緒に、ふらっと冬の散歩に出かけてみてはいかがでしょうか。きっと、小さな素敵な発見ができると思いますよ。

臥龍梅の歌

3年生が、臥龍梅のお世話をさせていただいている地域の方に来ていただいて、総合の学習をしたことは、以前にもお知らせしました。その3年生が、勉強した内容をもとにして、臥龍梅の歌を作ってくれました。この歌は、ブログでも紹介させていただきます。



臥龍梅の花(昨年の花)

① むかし むかしの がりゅうばい あまい かおりの うめの花
だいじに だいじに 守られた 一つの花に 実がたくさん

② りゅうの かたちの がりゅうばい ことりの こえが きこえるよ
だいに だいに 育ててる 一つの花に 実がたくさん

とっても素敵な歌詞ですね。梅祭りで紹介する計画もあるそうです。楽しみです。

紙芝居 ～図書委員会～



紙芝居の様子

図書委員会の子どもたちが、紙芝居を披露してくれています。1月27日の昼休みには、低学年の子どもたちを中心に、たくさん見に来ていました。何度も練習したのか、とても上手に読んでくれていたので、みんな集中してお話に聞き入っていました。これからも何度か実施してくれるそうで、楽しみにしている子もたくさんいました。

イチゴの実が色づいて

この寒さの中、2年生のみなさんが育てているイチゴに、たくさんのお花が咲いています。実も多く付け、中には赤く色づいているものもあります。最近のイチゴは、クリスマスケーキなどの材料になることが多く、12月には温室栽培で、たくさん市場に出回ります。露地物は、もう少し暖かくなってから出回るのですが、こんなに冷え込んでも、赤く熟すイチゴに驚きました。



赤く色づいたイチゴの実

インフルエンザが流行しています

先週から、インフルエンザに罹患する子どもたちが多くなってきました。そのため、5年D組では、1月29日（水）・30日（木）の二日間を学級閉鎖といたしました。全国的な流行期を迎え、市内でも多くの学校で流行し、学級閉鎖などの措置が取られています。

- ・ 人混みを避ける。
- ・ 外から帰ったら、丁寧な手洗いやうがいをする。
- ・ 水分をしっかり取る。
- ・ 咳が出たらマスクをする。
- ・ 栄養バランスの取れた食事を心がける。
- ・ 睡眠を十分取る。

などを心がけて、予防に努めてください。また、風邪の症状が出たら、なるべく早く受診してください。

例年そうですが、インフルエンザは感染力が強く、家族全員が罹患してしまうことも少なくありません。どうぞ、十分お気を付けください。

